

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科		日本語学科(昼間部1. 5年制)		科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名		作文(中級)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	20 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	502教室
担 当 教 員		松下 修	実務経験とその関連資格	【松下】2013年日本語教員養成講座を修了。3年間、日本語教育機関での入管申請業務及び生活指導に従事。			
《授業科目における学習内容》							
さまざまなテーマについて、段落を使って書くことができる。 原稿用紙を使って書くことができるようになる。							
《成績評価の方法と基準》							
1. 試験:60％ 2. 日記:10％ 3. 出席:20％ 4. 提出物:10％							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
使用教材:『みんなの日本語初級第2版 やさしい作文』から抜粋、オリジナルハンドアウト使用。							
《授業外における学習方法》							
できるだけ、授業中に書くようにしましょう。毎週週末と長期の休みには日記を書いてください。							
《履修に当たっての留意点》							
初級の語彙や文型を使って、様々なテーマで作文を書きます。間違えてもいいので、どんどん書いてみましょう。自分が間違いやすいところを、意識することでさらに良い文章が書けるようになります。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	段落構成を学ぶ①(ユニット1)				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	段落構成を学ぶ②(ユニット3)				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	自分の家族について、3つの段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く①(ユニット5)				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	週末の出来事について、3段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く②(ユニット7)				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	今までもらったプレゼントの中で、一番もらってうれしかった物を3段落で書くことができるようになる。		「みんなの日本語初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題	
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く③(ユニット8)				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	講義形式	授業を通じての到達目標	今までで一番うれしかったたことについて説明できる。	「みんなの日本語 初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く④(ユニット11)		
第 7 回	講義形式	授業を通じての到達目標	日本での自分の体験についてわかりやすく説明できるようになる。	「みんなの日本語 初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定	身近なことについて書く⑤(ユニット12)		
第 8 回	講義形式	授業を通じての到達目標	原稿用紙を使って書けるようになる(1)	「みんなの日本語 初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定	意見文① 日本と母国との違いについてグループで話し合う。		
第 9 回	講義形式	授業を通じての到達目標	原稿用紙を使って書けるようになる(2)	「みんなの日本語 初級第2版 やさしい作文」のコピー	宿題
		各コマにおける授業予定	意見文② 前回のテーマについてグループごとに発表し、個々で原稿用紙を使って書く。		
第 10 回	講義形式	授業を通じての到達目標	中上級への橋渡し	ハンドアウト	
		各コマにおける授業予定	総まとめ		